

学校だより



令和6年11月30日
尼崎市立園田小学校
校長 杉浦 文崇

— 認める、褒める、育てる —

HPへ⇒



本日、実施しました音楽会には、多くの保護者の皆様にお越しいただきました。そして、子どもたちにたくさんの拍手を送っていただくことができました。ありがとうございました。子どもたちは、保護者の皆様にこれまでで一番の演奏を聴いていただきたいという想いで練習に取り組んできましたので、保護者の皆様から、たくさんの拍手をいただけて、「頑張って練習をしてきてよかった。」「自分たちの頑張りが伝わった」と、きっと喜んでいと思います。



さて、12月4日(水)～10日(火)は、人権週間とされています。本校では12月3日(火)～6日(金)を園田小学校の人権週間とし、「いいところ見つけ」に取り組めます。子どもたちが自分や友だちの良いところを見つける活動をとおして、自分の大切さとともに友だち等の他の人の大切さを認め、子どもたち一人ひとりが人権意識や自尊感情を高めることをねらいとしています。「いいところ見つけ」で見つけた良いところはカードにして、教室や学年の掲示板に掲示します。また、児童会の発案で「みんなで実らせようしあわせの木」の取り組みもしています。この取り組みは、異学年の友だちの良いところを見つけてカードに書き、南校舎の西玄関に掲示してある、しあわせの木に貼り、しあわせの木を実(カード)でいっぱいにする取り組みです。これらの取り組みが子どもたちの励みになってくれたらうれしいです。



子どもたちの成長にとって、自尊感情を高めることはとても大切なことです。では、子どもたちの自尊感情を高めるにはどうすればいいかですが、それは、子どもたち一人ひとりが、自分が誰かに必要とされているかけがえのない存在だと感じ、自分自身を大切に思えるようになることです。そのためには、子どもたちが一人ひとりの違いを認めたり、自分や友だちの良いところ見つけたりし、子どもたち同士が認め合うことが必要です。また、私たち大人が子どもたちの自尊感情を高めるためにできることも、子どもたちを認めてあげることです。では、どうすれば子どもたちを認めてあげることができるかですが、それは子どもたちを褒めてあげることだと思います。2学期には、体育大会、音楽会と子どもたちにとっての大きな行事がありました。子どもたちはこれらの行事を成功させるために努力し、そして本番で成功させ、たくさんの拍手をもらうことができました。子どもたちにとって、とても大きな成功体験であり、褒められた、認められた、と実感することができました。しかし、子どもたちは大きな行事だけでなく、日頃からいろいろなことに取り組み、努力をしています。子どもたち、一人ひとりの取り組みや努力は、それぞれ違い、結果は見えにくいものが多いですが、そういった日頃からの努力を私たち大人が認め、褒めてあげることが子どもたちの自尊感情を高めることになるのです。

子どもたちがより良い成長をしていけるように、私たち大人が協力して子どもたちの行動を見守り、認めて、褒めてあげて、園田小学校の子どもたちの自尊感情が高まり、より良い子どもたちに育っていけばいいなと思います。これからも子どもたちのために、ご協力を宜しくお願ひします。

12月行事予定

月	火	水	木	金
2 代休日	3 朝会(人権朝会) 人権週間 (6日まで) 6年中学校見学	4	5 フラワーアレンジメント教室(PTA) 放課後学習	6 あまっ子 ステップアップ調査 スクールカウンセラー来校
9 委員会	10 集会 13:30 下校 個人懇談(希望者)	11 13:30 下校 個人懇談(希望者)	12 13:30 下校 個人懇談(希望者)	13 幼保小連携
16 クラブ	17 音読朝会 13:30 下校	18 13:30 下校	19 13:30 下校	20 給食最終日 13:30 下校 一斉下校
23	24	25 終業式(4時間)	26 冬休み (1月7日まで)	27
28	29	30	31	
1月の主な行事予定 <ul style="list-style-type: none"> 8日(水) 始業式(4時間) 10日(金) 給食開始 13:30 下校 17日(金) 自由参観(午前中) 避難訓練 書き初め展【保護者】 				

毎週月曜日は定時退勤日となっています。ご理解ご協力をお願い致します。

2024年も残りひと月となり、ますます寒さが厳しくなってきました。厚い冬服で登校している子どもたちが増えてきています。

本校の「冬の服装」についての決まりで、登下校中視界が狭くなるのでフードは被らず、耳当ても周囲の音が聞こえにくくなるため持ってこないように伝えています。学校にいる間は上着を脱ぎ、手袋やマフラー等は外して過ごします。カイロも低温やけどの恐れがあるため持たせないようお願いいたします。

気温が低く、教室に引きこもってしまいがちな季節ではありますが、「子どもは風の子」の言葉にもあるように、寒さを吹き飛ばし、元気に外で遊ぶ子どもたちの姿を期待しています。
(生徒指導主任 西村 崇)